

財政に苦手意識を持たれていても、
歳出に関するわかりやすい基礎～専門の講座を行います。

3月議会(予算議会)
9月議会(決算議会)で、
満足のいく一般質問・議論が
できましたか？

よくわかる特別区財政講座

財政状況資料集

◇講座の特色 どんな資料をどこから入手し、どう読み込むのか？
財政指標の意味は？より良い財政のあり方は？
財政に関する様々な疑問にお答えします。

◇講師 大和田 一紘(代表理事)
石山 雄貴(主任研究員)

◇開催日時 11月1日(水) 10:00-16:30(カリキュラムは裏面)
11月8日(水) 10:00-16:30(内容は1日と同じです)

◇会場 ワーカーズ倶楽部神田本館
(神田駅徒歩約5分、大手町駅徒歩約8分)

◇定員 15名(先着順)

◇受講料 20,000円

◇テキスト 『四訂版 習うより慣れろの市町村財政分析』
(大和田一紘, 石山雄貴著, 自治体研究社)

※テキストなしでも受講できますが、復習・自習に役立ちます

※申込方法

裏面の申込書でfaxまたは、下記のメールアドレスに必要事項をお書きのうえお申し込みください。申し込まれた方には別途、受講案内(持ち物案内・お支払方法・会場地図など)を郵送します。

なお、お申し込みから一週間以上たっても案内が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。

主催 一般社団法人財政デザイン研究所
東京都日野市神明3-10-5エスプリ日野211

Tel&Fax: 042-514-8530

携帯: 090-3099-4334 (担当: 小松)

Mail: info@lpf-design.org

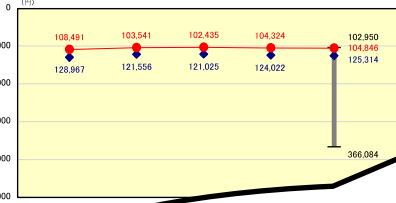
HP: <http://lpf-design.org>

区分	平成27年度(千円)	平成26年度(千円)	区分	平成27年度(千円・%)	平成26年度(千円・%)
歳入総額	193,609,164	181,168,822	実質収支比率	4.3	3.9
歳出総額	188,508,044	172,601,639	経常収支比率	75.9	78.0
歳入歳出差引	5,101,120	8,567,183	(※1)	(75.9)	(78.0)
標準財政規模	115,732,269	108,840,999	財政力指数	0.48	0.47
財政力指数	4,292,948	202,105	公債費負担比率	2.1	2.3
公債費負担比率	4,571,474	4,571,474	健全化判断比率	-	-
健全化判断比率	4,500,000	4,500,000	実質赤字比率	-	-
実質赤字比率	2,826,287	273,579	連結実質赤字比率	-4.4	-4.2
連結実質赤字比率	53,071,018	47,171,643	実質公債費比率	-	-
実質公債費比率	-	-	将来負担比率	-	-
将来負担比率	-	-	資金不足比率(※4)	-	-
基準財政収入額	-	-	-	-	-

これらの財政指標の意味を
区民にわかりやすく説明
できますか？

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [104,846円]



類似団体内順位 2/23 全国平均 121,820 東京都平均 120,824

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析
前年度比金額増の要因は、人件費が退職者数の減により減った一方、物件費がマイナンバー制度に伴うシステム改修経費が増となったためである。本区の人件費・物件費等決算額が、3区の中で低い数値となっているのは、平成11年度から着手した健全財政への取組みにより、事業の民間委託化や組織の見直しなどから累計1.13億円の財政効果を生み出したことによるものである。

この資料から何が読み取れますか？
類似団体と比較する意義はわかりますか？
区による財政分析に対して、正しくコメントできますか？

当研究所では本講座の他に講師派遣もしています。

議会・党・会派の仲間とともに財政を学んでみませんか。各区の財政資料や財政状況を解説しながらわかりやすく分析方法をお教えします。お気軽にご相談ください。



ご連絡は左記、当研究所まで！！

よくわかる特別区財政講座のポイント

決算カード・財政状況資料集を読み込み、特別区の財政制度の理解を深める
 決算カードや財政状況資料集は区財政の基礎的な情報が載っている大事な資料ですし、総務省HPで簡単に取得できる資料。この資料に書かれている数字や指標を読みこなすことは、議会活動において必須能力です。当講座では、これらの資料の見方・読み方・使い方をじっくり学びます。

よくわかる特別区財政講座カリキュラム

第1講 10:00 ～ 10:50	区のとこころは-歳入の仕組みを学ぶ- わがまちの歳入構造を知り、予算の議決や長期総合計画の審議に不可欠な財政を展望する力を養います。区の歳入の仕組みを学び、わがまちにふさわしい歳入のあり方を考えましょう。
第2講 11:00 ～ 12:00	目的別歳出からわがまちの財政の特徴を考えよう 目的別歳出を分析すると、これまでわがまちがどの分野に力を入れてきたのかを把握することができます。目的別歳出の決算額や充当一般財源等の額を経年的に分析することで、わがまちの財政の特徴を明らかにし、今後どの分野に力を入れていくべきなのかを考えましょう。
第3講 13:00 ～ 14:00	性質別歳出からわがまちの財政の運営を考えよう 性質別歳出では、歳出がその経済的性質に応じて区分されます。そのため、性質別歳出を分析することでこれまでわがまちがどのように財政運営をしてきたのかを点検することができます。わがまちの財政や他自治体の財政を分析することで、地方財政の側面から我がまちの持続可能な発展に何が必要なのかを考えましょう。
第4講 14:10 ～ 15:10	財政指標に強くなる 区財政をより深く理解するためには財政指標を読み解き、経年的に把握することが不可欠です。様々な財政指標を学び、我がまちの財政が余裕を持った自治体なのか、将来の財政負担がどのくらいなのかをつかみましょう。
第5講 15:20 ～ 16:30	都財調制度からこれからの区財政を考えよう 特別区財政は都財調制度など東京都との関係のなかで、とても見えにくくなっています。都財調制度を学び、財政状況資料集を読み解くことで、これからの区財政のあり方を考えてみましょう。

講師紹介



大和田一紘

1943年、青森県弘前市生まれ。東京学芸大学大学院教育学研究科修了。中央大学社会科学研究所客員研究員、埼玉大学と法政大学などを歴任。現在、NPO法人多摩住民自治研究所理事。また『日経グローバル』に「実例で見る自治体財政」を連載。著書『習うより慣れろの市町村財政分析』（共著）、『市民による市民のための合併検証』（編著）、『市民が財政白書をつくら……』（編著）他多数。



石山雄貴

1989年、東京都江戸川区生まれ。東京農工大学大学院農林共生社会科学専攻修了（博士：学術）。現在、学習院大学文学部教育学科助教。NPO法人多摩住民自治研究所理事。2012年度日本環境教育学会研究・実践奨励賞受賞。著書『習うより慣れろの市町村財政分析』（共著）、論文「地方財政からみた小中一貫教育」など。

参加申込書

テキスト購入 する しない (どちらか○で囲んでください)

参加希望日 1日 8日 (どちらか○で囲んでください)

氏名 _____

領収書宛名 _____

住所 〒 _____

電話 _____ 携帯 _____

E-mail _____

当研究所Fax：042-514-8530



一般社団法人
財政デザイン研究所